

鵠川高 野球部寮完成

仮設の部員、来月入居



新しい寮の設備などを確認する鬼海将一監督（左）ら

【むかわ】2018年の胆振東部地震で損壊後、新築工事が行われていた鵠川高野球部の寮（町文京1）が完成した。来年1月中旬、1～3年生の部員全39人が仮設寮から引越す。

新しい寮は鉄骨造り2階建て延べ床面積約990平方メートル。町が損壊した寮の跡地に建設した。建設費は約3億5000万円で一部、道の補助金を活用。定員は54人（2人部屋27室）で、食堂や浴場に加え、多目的の研修室を新たに設けた。学校からの距離は約1キロで、町美幸の仮設寮より700メートルほど近くなるという。

28日は同校野球部の鬼海将一監督らが新しい寮を訪問。設備を確認し、荷物の搬入を行った。鬼海監督は「感謝の気持ちでいっぱい。3年生は人の優しさにたく

さん触れることができた。まちの人たちに心から応援される生徒に成長してほしい」と期待を込めた。

（千葉佳奈）